

日本人間性心理学会第44回大会

THREADS

世代を超えた対話



催日程 2025年8月29日命~31日目

開催場所 愛知淑徳大学 星が丘キャンパス



日本人間性心理学会第 44 回大会

2025年8月29日(金)~31日(日) (愛知淑徳大学 星が丘キャンパス)



大会日程(予定)

詳細はホームページ (https://2025.c-jahp.com/) をご覧ください。

	9:00	10:00	10:30	11:00	12:00	13:00	14:00	15	:00 16	:00 17	:00 17:3	30 1	8:30	_
8/29 (金)	0	まり 会 ージグ プ①)				ワー	クショッフ	o				コミュニ ティ型 企画		
	9:	:30	10:30			2:30 13	3:30 14:	:30 15	:00 16	:00 17	:00	18:00	19:00	19:30
8/30 (土)		É		頭発表①		- 理事会	総会		シンポミ	:員企画 ジウム-1 :員企画 ジウム-2			懇親会	
	9:00			11:00	12:00	13:00	14:00	15	:00 16	:00 17	:00	·		
8/31 (日)	口頭発表② ポスター発表 Rogers賞 記念講演②						準備委 海外招 (Brian Rod	聘講	演	おわり の会 (ラージグ ループ②)				

※終日、託児サービスをご利用いただけます(事前参加登録時にお知らせください)。 ※領収書が、臨床心理士更新ポイントに必要な大会参加の証明として使用できます。 ※学生の皆様、非会員(臨時会員)の皆様の参加も大歓迎です。

準備委員企画

✔海外招聘企画:異文化交流の研究 ✔シンポジウム:「人間性心理学 で著名な Brian Rodgers 先生(二 と公認心理師」、「人間性心理学と ュージーランド、オークランド大学 平和」題し、各テーマについて理 上級講師)をお招きし、一般公開講 解の深い、複数の先生方をお招き 演会を企画中です。

する予定です。

口頭発表など

口頭発表(30分、60分、90 分、120分)、ポスター発表、 自主シンポジウムの発表者を 募集中です。

〆切:2025年4月30日(水)

ワークショップ

日常臨床におけるトラウマケアの知識と配慮

~トラウマを刺激しない・余計に辛い思いをさせないために~ :浅井伸彦先生

「私の研究」の作り方一研究目的の立て方から研究法の選び方まで、:白井祐浩先生

絵本作りプログラム : 竹田一義先生

竹内敏晴氏の足跡から学ぶ、セラピスト・トレーニングの実際 :定行俊彰先生、中井美彩子先生

セラピスト・フォーカシング : 吉良安之先生

・ 心理臨床におけるアートやイメージの活用 : 松下智子先生

一から学ぶジェンドリン哲学:心理臨床と哲学の接点 :三村尚彦先生

オープンダイアローグの臨床哲学を生かした事例検討 :大石英史先生

ゲシュタルト療法のエッセンスとその臨床応用 : 中尾文彦先生

私がプロデュースしているフォーカシングの特色

 \sim フォーカシング lpha や各種 iFocusing \sim :池見陽先生

繊細な人のためのスピリチュアル・セルフケア・:串崎真志先生

• クロスカルチャー・エンカウンター・グループ : 三國牧子先生、Brian Rodgers 先生

お問い合わせ先

日本人間性心理学会第 44 回大会準備委員会事務局

(愛知淑徳大学 学生相談室 並木)Mail:2025jhpc@gmail.com